

# 大杉だより

No. 5 9月1日号

山口市立平川中学校  
山口市黒川1231-1  
tel. 924-7700  
fax. 924-7706  
mail : hira-j@yamaguchi-ygc.ed.jp  
HP : <https://fa.fureai-cloud.jp/hira-j/>

ホームページには行事予定などのお知らせを載せていますので、ぜひ、ご覧ください。

## 「応援したくなる学校」をめざして 校長 横沼潤一

今年の夏は、本当に暑い日が続きました。夏休みの間も、本校生徒が地域の行事や部活動等で元気に頑張る姿をたくさん見ることができました。いよいよ2学期が始まりますが、生徒の皆さんの新学期への準備はいかがでしょうか。

5月に新型コロナウイルス感染症の法律上の扱いが変更され、早3ヶ月が過ぎました。ほとんどの行動に対する制限が緩和されたことによって、各種行事や競技大会、コンクール等では、コロナ禍前と同じような賑やかな光景が多く見られるようになりました。先日まで熱戦が繰り広げられていた「夏の甲子園大会」では、久しぶりに声を出しての応援が認められて、選手の姿に加えて、応援をするスタンドの生徒や保護者、卒業生等にもテレビカメラが多く向けられたように思います。一生懸命に応援をする姿は、全力で競技する選手の姿に負けないうらい輝いていました。

今年は1年をとおして、WBC（ワールド・ベースボール・クラシック）や各種ワールドカップ、世界選手権など国際大会が多く開催されていて、画面越しに応援をする機会も多いと思います。各チームが地域や国を背負って対戦する試合や競技を観戦する時には、概ね自分の所属する地域や国の選手・チームを応援したくなります。それは、自分の住んでいる地域や国に対する所属意識や愛情の表れであり、皆で応援することで、所属感や一体感はさらに高まります。

では、試合や競技をしているチームのどちらにもあまり関わりがない場合、皆さんはどんな選手やチームを応援したくなりますか。私の場合は、選手たちの態度や振る舞いを見て、例えば「とにかく一生懸命に頑張る選手やチーム」を応援したくなります。皆さんはどうですか？

かつて私は部活動の顧問をしているときに、部員の生徒によく「見てくださる人が応援したくなる選手、応援したくなるチームになろう」と話していました。スポーツ少年団やクラブチームでの経験がない生徒や中学校で初めてその競技に挑戦する生徒でも、きちんと挨拶や返事をしたり、きびきびと動いたりすることはできます。たとえ試合で負けていても、最後まで諦めずに挑戦し続ける姿、そんなひたむきさに多くの人は心を打たれ応援したくなるのだということなのです。

「何かやってくれそうだな・・・」そんな“期待”が生まれれば応援したくなる気持ちが一層高まります。そして、選手やチームにとっては、「“期待”に応えたい！」という思いが、さらなる頑張りにつながっていくでしょう。応援する側もされる側もお互いに高め合う・・・ここに“応援”の本当の価値があるのだと思います。

平川中学校は、地域の方々から「応援したくなるチーム」になっているのでしょうか。コミュニティ・スクールとして、また「地域とともにある学校」として、お子さんやお孫さんが在学しているか否かに関わらず、地域の方々との関わり、つながりの中でより一層「応援したくなる学校」をめざして、2学期も活動してまいります。

どうぞよろしくお祈りします。

## この夏も頑張りました！

夏休み期間中に部活動の様々な大会があり、平川中学生徒が活躍しました。ご紹介します。

山口県中学校選手権大会 バスケットボール女子 3位  
 山口市中学校選手権大会 水泳競技の部  
 団体 3位、4×50mメドレーリレーの部 1位、4×50mリレーの部 2位  
 100mバタフライの部 2位、50m平泳ぎの部 3位 藤井 亮成  
 50m背泳ぎの部 1位、400m自由形の部 1位 山川 隼太郎  
 山口県総合芸術文化祭2023、第62回全日本吹奏楽コンクール山口県大会  
 中学生B部門 優秀賞  
 令和5年度中国中学校選手権大会、第57回中国中学校体操競技選手権大会  
 男子個人総合 6位、男子種目別 跳馬 3位 品川 大河  
 第48回山口市民バスケットボール大会 中学校男子の部B バスケットボール男子 2位  
 中学校女子の部A バスケットボール女子 1位  
 令和5年度山口県中学校英語暗唱・弁論大会 第5地区予選大会 暗唱の部 5位 水津 百合愛  
 第39回山口県中学生バドミントン大会 1年生 男子ダブルス 1位 未安 朔汰・山瀬 依吹

この他に、「ひめやま学級」の小学生を楽しませる企画を行ったり、「ひらこや」で小学生に勉強を教えたり、読み聞かせを行ったりという、ボランティア活動を頑張った生徒もいました。



## 小中合同地域協育ネット研修会

8月3日（木）に、小中の教職員、学校運営協議会員、PTA役員、6年生児童、中学校の生徒会役員が、中学校に集まり、3つの部会（6つのグループ）に分かれて、『熟議』を行いました。

「授業づくり・家庭学習」の部会では、「学習を深めるために、地域が子どもたちにできることは？」をテーマに、「あいさつ」の部会では、「あいさつで“つながる”ためにどんなことができるか？」をテーマに、「情報モラル・SNS」の部会では、「学校や地域ができる、SNSの効果的な活用方法は？」をテーマに、熱く話し合いを行いました。

中学生がファシリテーターとして司会を務め、中身の濃い話し合いを行いました。話し合った内容は、これから小学校・中学校で検討し、よりよい学校づくりに生かしていきます。

## 体育祭に向けて



9月9日（土）の体育祭へ向けて、8月30日（水）には、各団の団長へ校長先生から団旗が手渡されました。赤隊・青隊・黄隊の3隊で行う今年の体育祭をどうぞご期待ください。

今年度の体育祭は、昨年度までと違い、観客数の制限や健康チェックシートの提出などはありません。したがって、受付もありません。これまで同様、午前中の日程で行いますが、ぜひ、たくさんの方に会場いただき、精一杯頑張る“平中生”へ温かいご声援をお願いします。

なお、当日は小学校を駐車場としてお借りしています。交通渋滞緩和のため、左折での出入りをお願いします。また、当日は朝6時を開場時刻としています。それ以前の校地内への入場はご遠慮ください。

体育祭が雨天で順延の場合もあります。下の表をご覧ください。それぞれの場合についてのご理解をお願いします。

	通常開催	土が雨	土・日が雨
9日（土）	<b>体育祭</b>	（雨天の場合）休日	（雨天の場合）休日
10日（日）	休日	<b>体育祭</b>	（雨天の場合）休日
11日（月）	振替休日	振替休日	<b>体育祭</b>